

しどろいん

発行
厚木市青少年指導員
連絡協議会
編集 広報部会
厚木市中町1-1-3
TEL 225-2580

各部会からの報告

野外指導者養成講習会

体育部会部長 三橋正巳 取り組んだしるしです。今後の地区活動の糧になっていくと思います。

今年度の参加者はおよそ40人で、プログラムはバルーンアートの製作とイニシアティブゲームです。

しどろいん

バルーンアートの講師はスマイルアースの小菅先生で、いくつかの班に分かれて実践形式で学びました。使用した風船は天然のゴムでできています。最終的には自然に帰るもので、色とりどりの風船を使います。蜂、花や犬を作り、各自で膨らませた風船を班の仲間とつなぎあわせ、大きな作品が出来るとなりました。地区を超えて各班から笑い声が弾ける時間となりました。



闘っても痛くない剣です



風船口ボコップも作れます

指導員交流研修事業を振り返って

文化部会部長 福岡典秋

5月30日(土)に七沢自然ふれあいセンターにて、指導員交流研修事業を行いました。文化部会は「裏から見るとサーキット研修」を担当、「日天さん月天さん」の第二景を台本に研修を行いました。

まず、舞台作りから説明を行い、次に文化部会員による実演を行いました。ジュニアリーダーをはじめとする受講者にも、人形・声

ジュニアリーダー全体のレベルアップにがんばる

厚木市ジュニアリーダーズクラブ連絡協議会会長 牧田 弥空

本年度、厚木市ジュニアリーダーズクラブ連絡協議会会長になりまして牧田弥空です。中学1年生の頃から先輩方を見て学んだことを活かして、厚木市のジュニアリーダーはすごいと思っただけのようになり、なんと協力して、がんばりたいと思います。

また、これまでに学んだことは少しでも多く後輩に伝えていき、厚木市のジュニアリーダー

・効果を行ってもらいました。短い時間の説明でも、さすが引つかかることなく、演じてくれました。もう少し時間があつたら、人形の動きの練習を行いたかったです。

皆さんも「ペープサート」に興味を持ってもらえれば幸いです。



皆さん、真剣に取り組みました

少年少女フェスティバルの自慢話

平成27年5月17日アミューあつぎにて開催

牛乳パック工作

厚木北地区 二瓶要功

厚木北地区では、牛乳パックでブーメラン・コマ・ヨーヨーを作りました。

牛乳パックを35ミリの幅に輪切りにし、井桁に組み、装飾を施してブーメランを作ります。幼児たちにとって牛乳パックへのハサミ使いは容易ではありません。5歳ぐらいの男児は、懸命に輪切りに挑戦していました。

何度か手助けしようと思いつつも、男児の真剣さに声をかけるのを控えました。

ハサミ使いに苦慮していた男児が、不格好ながらブーメランを完成させた時には、作業中の眼の輝き、仕上がったのうれしそうな満足な顔を見て、手助けしないでよかったと思えました。子どもの輝きに感動する一日でした。

のぼるあゆこちゃん

南毛利地区 遠藤直美

「のぼるあゆこちゃん」です。来場してくれた方に、予め用意してある種類のあゆ



全員集合

こっちゃんの塗り絵の中から好きなものを選び、色鉛筆で塗ってもらいます。次に、裏に短く切ったストローを2つ並べて貼り、凧糸を通して完成です。

今年はこちらで工夫！凧糸に小さな鈴を通しました。凧糸を広げながら上下に引くと、あゆこちゃんが登って行きませんが、その時に小さい鈴が可愛らしい音を奏でてくれました。

小さな子どもたちが、その小さな手で凧糸を引っ張る時に、小さな鈴の音が聞こえ、なかなかほっこりした気持ちになりました。

編集後記

今年は何回の節目の夏の高校野球で、東海大相模が全国の頂点に立ち、とても感動したのは私一人ではないと思います。

節目と言えば戦後70年と各メディアで取上げられました。心から平和を大切にしたいと思います。大人から子どもたちに伝える種々な事、それを更に次の世代へとつなげていきたいものです。

小さな事からこつこつ、子どもたちの好奇心を膨らませて未来への希望の芽となりますように(小粘S)

「あつぎっ子」の笑顔に伝えたい

団体育成部会部長 菅野昭男

私たちが地域で活動するときジュニアリーダーの存在は大きな支えになります。ジュニアリーダーが私たちと子どもたちの架け橋になってくれるからです。

ジュニアリーダーが私たちが地域の要望や願いに応えるためには、それなりの資質を有することが必須の条件となります。青少年課や団体育成部会ではジュニアリーダーの養成のために様々な研修会を企画し実施しています。

初めて会員になった人を対象に初級養成研修会、中堅として活動している人を対象に中級養成研修会、地区の会長や副会長を対象とした上級養成研修会などです。また、クリスマスを迎えたクリスマス研修会、指導者となる人のためのカウンセラー養成研修会があります。

成研修会、地区の会長や副会長を対象とした上級養成研修会などです。また、クリスマスを迎えたクリスマス研修会、指導者となる人のためのカウンセラー養成研修会があります。いろいろな研修会を受講することにより、一人一人が資質の向上と力量を高めて、私たちが地域の期待に応えられるジュニアリーダーとなっていくと思います。青少年指導員全体でジュニアリーダーを育成していくためにも、ぜひ研修会に参加し、活動の様子を肌身を通して感じてほしいと思っています。

関係団体の出し物

- クラフト (ボーイ・ガールスカウト)
- 缶バッチ (ジュニアリーダーズクラブ)

各地区の出し物

- 牛乳パック工作 (厚木北地区)
- 空気砲2015 (厚木南地区)
- 紙ブーメラン (依知北地区)
- まんげきょう (依知南地区)
- かざぐるま (睦合北地区)
- 竹ぶえ (睦合南・睦合西地区)
- 輪ゴム鉄砲 (荻野地区)
- ゴリゴリプロペラ (小粘地区)
- プラトンボ (玉川地区)
- スーパー竹とんぼ (森の里地区)
- のぼるあゆこちゃん (南毛利地区)
- 平成の水てっぽう (相川地区)
- ジェット機 (緑ヶ丘地区)
- 紙工房 (南毛利南地区)

体験を通して青少年を育てよう

厚木市青少年指導員連絡協議会会長 勝木 陽一

「少年少女フェスティバル」は、例年厚木中央公園で開催しておりましたが、今年にはアミューあつぎで開催しました。大勢のみなさんに参加いただき、ありがとうございました。

近年、子どもたちに「自由な時間」「遊ぶ空間」「遊ぶ仲間」「大人の仲間」の四つの「間」が不足していると言われています。子どもたちは集団で遊ぶことが得意になっていきます。ゆえに子どもたちには、同じ目標に向かって汗を流す「体験の共有」が必要です。体験により、それが集団の中で役に立つこと

子どもたちは集団で遊ぶことが得意になっていきます。ゆえに子どもたちには、同じ目標に向かって汗を流す「体験の共有」が必要です。体験により、それが集団の中で役に立つこと

